

CSRは現場力！

— 地域に根差す組織や企業が、 本気でCSRしなきゃいけない理由 —

不祥事が相次ぎ、不信感が蔓延する経済社会において、組織や企業はどのように経営の舵取りをするべきか。社会的な課題を本業を通じてどのようにビジネス化できるか、また、社会からの期待をどれだけ日常の経営に反映できるかが勝ち残るポイントとなります。

本セミナーでは、CSRの基本的な知識を中心に、地域の組織や企業が取り組むべきコンプライアンスや労働・品質・情報等の「安全」等について要点を解説します。

開催要項

- ◎ 対象者 中小企業組合の役職員及び企業の経営者・管理者等
- ◎ 開催日時 平成22年2月5日（金）14：00～16：00
- ◎ 開催場所 仙台駅前 ホテルモントレ仙台
仙台市青葉区中央4-1-8 TEL022-265-7110
- ◎ 講師 I I H O E [人と組織と地球のための国際研究所]
代表 川北秀人氏
- ◎ 募集人数 70名
- ◎ 参加料 無 料
- ◎ 申込方法 申込用紙に記載の上、FAXにてお申し込み下さい。
- ◎ 締 切 平成22年1月29日（金）
- ◎ 連絡先 宮城県中小企業団体中央会 連携推進部（渡辺・高木・牧野）
TEL022-222-5560 FAX022-222-5557



[講師プロフィール]

1994年にIIHOを設立、NPOや社会責任・貢献志向の企業マネジメント、CSRや環境・社会コミュニケーションの推進を支援している。特に2001年以来、環境社会報告書・CSRレポートへの第三者意見執筆は計21社70回、市民との対話（ステークホルダー・ダイアログ）のファシリテートは23社72回を担当。

09年度の第三者意見執筆は12社（アドバンテスト、アルパイン、カシオ計算機、損保ジャパン、デンソー、東京ガス、日本航空、NEC、バンダイナムコ・ホールディングス、ブラザー工業、三菱化学、横浜ゴム）。また、世界初の環境・社会報告書の読者調査である「環境・社会報告書リサーチ」（環境g00主催）でも、2001年の調査開始以来、企画・設計・分析を手がけている。

